

最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和8年第1回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
1	20分	島袋 大 (沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 知事の政治姿勢について			
(1) 名護市長選挙、衆議院議員選挙の結果について			
2 沖縄振興予算について			
(1) 令和8年度予算全体の評価について			
(2) ハード交付金の課題について			
3 GW2050 PROJECTSについて			
(1) 那覇空港の機能強化について			
(2) 返還予定の米軍基地跡地の一体的な開発について			
4 安和栈橋の安全対策について			
(1) 進捗状況はどうなっているか伺う。			
(2) 捜査の状況はどうなっているのか伺う。			
5 池田副知事の任期途中での辞任の経緯について			
6 和牛繁殖農家への新年度支援策について			
(1) 和牛子牛価格が下落した要因は何なのか伺う。			
(2) 和牛繁殖農家の直近3年間の農家戸数はどのようにになっているのか伺う。			
(3) 繁殖用母牛の直近3年間の頭数はどのようにになっているか伺う。			
(4) 直近の和牛子牛価格の平均価格が上昇しているが、要因は何か伺う。			
(5) 11月議会の附帯決議にて、和牛繁殖農家をはじめとした畜産農家の経営実態を的確に把握し、経営再建につながる実効性のある施策について検討を行い、その方向性を新年度予算において明確に示すことと全会一致で可決したが、どのように取り組んだのか伺う。			
(6) 昨年11月20日に和牛繁殖農家の経営安定化及び生活支援に関する要請が行われたが、その内容をどのように検討し新年度予算に反映したのか伺う。			
7 我が会派の代表質問との関連について			

一般質問通告表

令和8年第1回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
2	20分	松下 美智子 (公明党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 知事の政治姿勢について (1) 知事の所信表明から「子育て支援・福祉サービスの充実」について ア 「沖縄県こどもの権利条例(仮称)」の制定と権利救済機関の設置について、条例制定の時期と子どもの意見反映の仕組み、実効性のある救済体制の構築について伺う。 イ 若年ひとり親家庭への新たな支援、運転免許取得事業も含めた生活・就労等を一体的に支援する、宿泊型就労支援拠点の設置計画について伺う。 ウ 新たに設置される「沖縄県子ども・若者施策推進基金(仮称)」の目的と用途について伺う。 エ 沖縄県のこども家庭センターの設置促進について、現状と次年度の取組、不登校・ひきこもり等に対する多角的な支援について伺う。 オ 多職種の専門家で構成される「こども・若者の自殺危機対応チーム」の設置と自殺対策強化の取組について伺う。 カ 待機児童の解消に向けて、認可外保育施設を含めた幼児教育・保育の安全確保と質の向上の取組について伺う。 キ 歯科口腔保健対策の強化に伴う特別支援学校におけるモデル事業の展開について、モデル校に選定した意図、沖縄県口腔保健支援センターと連携した具体的な取組内容、卒業後も見据えた切れ目のない支援体制について伺う。 ク 地域包括ケアシステムの深化を加速させるため新たに設置される「沖縄県地域連携高齢者支援基金(仮称)」の活用について、民間活力導入による生活支援サービスの創出及び市町村と連携した持続可能な仕組みづくりについて伺う。 2 選択的夫婦別姓制度の導入について、玉城知事の見解を伺う。 3 2月8日に開催された「平和の礎30周年記念シンポジウム」の内容と今後の平和学習充実のための取組について伺う。 4 難病患者の方が福祉サービスや就労支援を利用しやすくするための「登録者証」の発行事業について、周知不足が否めない。具体的な周知の取組について伺う。 5 障がいのある生徒の高校受検について (1) 学力検査等に際して配慮を行う「配慮願い」申請の取組について、中学校入学時から保護者に情報共有してほしいとの声が寄せられています。取組について伺う。 6 障がい者グループホームでの事件が報道されています。安心して障がい福祉サービスを受けられる環境づくりに対する県の取組について伺う。			

最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和8年第1回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
3	20分	系数 昌洋 (公明党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 非核三原則の堅持について、知事は令和8年度中にグローバル・アライアンスに参加して広島・長崎と連携し国際社会に訴えたと述べているが、具体的な取組内容と時期を問う。 2 普天間飛行場の返還について、いかなる安全保障上の理由があっても、嘉手納以南の米軍基地の固定化があってはならない。普天間飛行場の確実な返還を推進するための部署を創設し、宜野湾市と連携しながら対策を強化すべきと考えるが見解を問う。 3 離島の暮らしの維持・向上について、知事は新年度を迎える県政運営の所信表明において、離島振興を県政の最重要課題と位置づけている。新年度予算案における離島関連予算の対前年比較と主な新規・拡充された事業について問う。 4 バス交通の改善について、県はこれまで路線バスの利便性向上と利用促進に向けて様々な取組を行ってきたが現状は改善できず、乗車運賃の値上げが予定されている。値上げに至った状況と課題解決に向けた認識及び今後の取組を問う。 5 教育行政について (1) 県の小中学校への実技指導者派遣事業や小学校専科担任制教員活用事業が大変に好評である。これまでの実績とさらなる拡充について見解を問う。 (2) A I の活用による英語教育強化事業の概要を問う。 (3) 久米島高校の離島留学生事業について、これまでの成果と課題を問う。 6 生物多様性の保全・継承について、県のこれまでの取組と成果及び課題について問う。 7 老朽化が進む県指定有形文化財(建造物)の保存継承について、現状と対応を問う。 8 我が会派の代表質問との関連について			

一般質問通告表

令和8年第1回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
4	20分	上原 章 (公明党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 知事の政治姿勢について (1) 令和8年4月以降の物価高対策(電気・LPガス補助等)について伺います。 (2) 令和8年4月実施の県内小学校の給食費無償化について伺います。 (3) 新年度・新規事業「地域連携高齢者支援基金」の目的と事業内容を伺います。 (4) 賃上げ・生産性向上緊急支援事業の内容と取組を伺います。 (5) 家賃高騰で苦しむ低所得世帯(高齢者・若者・学生等)への家賃補助を検討できないか伺います。 2 教育行政について (1) 2024年度、県内小中学校で不登校の児童生徒が前年度より419人多い7432人となり過去最多を更新し、高校は299人増の1526人で、中途退学者は1068人とのこと。極めて深刻な状況であり、早急な対策が必要です。不登校の原因、対策、効果を伺います。 (2) 学校内に設置されている「自立支援室」の意義と評価、設置状況を伺います。 (3) 県内の学校現場における体育館のエアコン設置について伺います。 3 県立病院の経営改善について (1) 県立病院が過去最大の赤字を更新しているとのこと。原因、現状、対策、効果を伺います。 (2) 人員削減を検討していると聞くと聞くと、対応を伺います。 (3) オンライン診療の推進、医療事務のDX化について取組を伺います。 (4) 県は、「県立病院経営強化計画(23～27年度)」を改訂し経営改善に取り組むとのことだが、これまでとの違いを含め内容を伺います。 4 脱炭素島嶼社会の実現に向けて (1) 今年3月改定予定の「沖縄県クリーンエネルギー・イニシアティブ(第2次改定版)」と「第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画(改定版)」について、2040年度の目標、重点施策を伺います。 (2) 沖縄本島における大型風力発電について取組を伺います。 5 サイパン、テニアン両島との交流及び北マリアナ諸島自治連邦区との姉妹都市締結の取組について伺います。 6 県道221号線的那覇大橋改修工事が長引いているが、その理由と工事完了の見通しを伺います。 7 我が会派の代表質問との関連について			

最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和8年第1回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
5	20分	比嘉 瑞己(日本共産党沖縄県議会議員団)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 沖縄振興特別措置法について			
(1) 後期5年計画に向けた政策提言の概要を問う。			
ア 県が目指す「世界から選ばれる持続可能な観光地」とは何か。			
イ 観光産業における雇用環境やオーバーツーリズム等の課題は何か。			
ウ 沖縄の豊かな自然を守る「持続可能な社会」への取組を問う。			
エ 沖縄の歴史・伝統文化を次世代につなげる取組を問う。			
オ 教育・研究機関としての国立自然史博物館の役割を問う。			
2 開発と自然環境保護について			
(1) 沖縄県における海砂採取量の変遷を問う。			
(2) 本島北部における沿岸海岸部の構造物損壊や砂浜消失の状況はどうか。			
(3) 絶滅危惧種であるウミガメの産卵状況はどうか。			
(4) 沖縄の美しい砂浜を守り、生物多様性を保全するためにも海砂採取を規制すべきである。県の対応を問う。			
(5) 「琉球諸島沿岸海岸保全基本計画」の改訂への取組を問う。			
3 「次世代交通ビジョンおきなわ」について			
(1) 南北縦貫鉄軌道への取組を問う。			
(2) 次世代型路面電車(LRT)やバス高速輸送システム(BRT)等のフィーダー交通の導入について検討状況を問う。			
(3) 乗り継ぎ割引制度を導入すべき。見解を問う。			
(4) 地域で支える持続可能な公共交通として「地域循環バス」を導入すべき。見解を問う。			
4 良好な沿道景観について			
(1) 雑草を低い状態で維持管理する「性能規定方式」の成果を問う。			
(2) 街路樹についても適正に維持管理し、地域の意見を反映させた沿道景観をつくるべきである。県の取組を問う。			
5 島嶼振興について			
(1) 島々の空き家率と対策計画の策定状況を問う。			
(2) 島外への通院や出産に係る交通・宿泊費支援の拡充を問う。			

(3) 児童生徒の島外での大会参加について負担軽減策を問う。

6 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和8年第1回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
6	20分	次呂久 成崇 (立憲・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 知事の政治姿勢について (1) 2022年末に安保関連3文書が改定されて以降、米軍・自衛隊による県管理空港の使用が拡大している。米軍による自衛隊基地や民間空港・港湾を使った訓練の実施が増加している現状について伺う。 (2) 県は、国民保護共同図上訓練の中で、武力攻撃予測事態を念頭に置いた先島住民を避難させる船舶に、国の沖縄離島活性化推進事業費補助金を活用した「やいま丸」を候補船に挙げているが、目的と異なる使用が指摘されている。その経緯と正当性について伺う。 (3) 石垣市において、中学3年生の自宅へ陸上自衛隊高等工科学校の試験案内のはがきが突然届き、保護者から「なぜ個人情報が使われたのか」「同意した覚えはない」「いきなり届いて驚いた」との声が寄せられた。差出人は自衛隊沖縄地方協力本部石垣出張所であり、自衛官募集業務の一環であることは承知している。自衛官募集は、防衛省の法定業務であり、住民基本台帳に基づき自治体からの情報提供や閲覧が制度上可能とされているが、今回の対象は15歳前後の未成年であり、保護者の多くは自らの子どもの個人情報かどのような手続で提供・閲覧され、どのような形で利用されたのか知らされておらず、不安や戸惑いの声が上がっている。未成年の個人情報が保護者の十分な説明や認識がないまま活用されているとの声について、知事はどのように受け止めているか伺う。 (4) 八重山・宮古をはじめとする離島の公共交通について、採算性を前提とした交通政策ではなく、生活を支える社会基盤としてどのように位置づけ、今後どのような方針で維持確保していくのか伺う。 2 土木環境行政について (1) ノヤギの防除対策の取組状況について伺う。 (2) 沖縄県環境影響評価条例では20ヘクタール未満の開発は原則としてアセスメント対象外となっており、赤土流出や地下水・生態系への影響、景観破壊などが累積すれば地域や島々に深刻な影響を与えかねない。最初は20ヘクタール未満で着手し、その後段階的に拡張していくことが可能であることから、環境影響評価制度そのものの実効性が問われるのではないかと思うが、見解を伺う。 (3) 沖縄県浄化槽取扱要綱は令和5年3月に改正され、水質や排水基準は検討されているが、サンゴ礁海域への影響は検討されたのか伺う。 (4) 西表上原港は船揚場面積が狭隘なため、台風時は近くの川(ナガラ川)に避難を強いられているが、マングローブにロープで固定するため林野庁から指摘を受けている。マングローブはサンゴ礁域を含めた熱帯・亜熱帯地方の生態系の中で重要な役割を果たしており「生き物たちのゆりかご」とも言われている。マングローブ保全の施策として、この案件の見解と対策について伺う。 3 農水産業行政について (1) 沖縄県畜産生産基盤強化支援基金を活用した事業支援策は、どのような事業効果・施策を実施していくのか、既存事業の拡充だけではなく県独自の施策を検討しているか伺う。			

- (2) 肉用牛肥育部門では、急激な牛市場の回復による素畜費の急激な増加や物価高騰にありを受けた消費者の牛肉離れの影響があり、枝肉相場が低迷しているが現状と課題について伺う。
- (3) 中国や韓国、台湾などでアフリカ豚熱の感染が広がっている。韓国では1月30日に口蹄疫も発生している。アジアのクルーズ船市場拡大により沖縄県への寄港が増加しているが、乗客の自由行動や持込み物などを通じて家畜伝染病が侵入するリスクが高まるのではないかと不安の声が寄せられている。クルーズ船寄港の増加に伴う家畜伝染病侵入のリスクについての認識と対策について伺う。

4 教育行政について

- (1) 県内の中学生・高校生の部活動加入状況と部活動の備品・道具等の部活費用について伺う。
- (2) 学校の部活動における大会派遣については、行政による派遣費支援制度が整備されている。しかし、学校の部活動にない課外活動については同様の教育的意義を持ちながらも公的支援がほとんどなく、保護者の経済的負担に大きく依存している。特に離島においては航空運賃や宿泊費、備品・道具等の輸送費などが大きな負担となっている。教育機会の均等と離島格差是正の観点から、学校外活動を含めた新たな支援制度の構築に取り組むべきだと考えるが県の見解を伺う。

5 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和8年第1回沖縄県議会(定例会)

02月26日(木)

順位	時間	氏 名 (会 派)	答弁を求める者
7	20分	米須 清一郎(ていーだ平和ネット)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
1 子ども・若者施策について (1) 「沖縄県子どもの貧困対策推進基金条例」を「沖縄県こども・若者施策推進条例」に改めるとのことだが、その理由及び今後の取組を伺う。 (2) 「沖縄県こどもの権利擁護委員会」設置の取組を伺う。 2 高齢者支援について (1) 「沖縄県地域連携高齢者支援基金」設置の目的及び当基金を活用した取組を伺う。 3 観光振興について (1) 宿泊税について ア 導入に向けた手続や準備等の進捗状況及び導入時期の見通しを伺う。 イ 税収の使途について、観光業界等関係者の意見をどのように反映させるのか。また、市町村及び住民・県民の意見をどのように反映させるのか伺う。 ウ 新たな制度の導入に当たっては、離島住民への配慮が必要である。県としてどのような対策を行うのか伺う。 (2) 観光2次交通結節点機能強化事業について ア これまでの実績と成果、令和8年度の取組を伺う。 イ 事業成果を継続的・効果的なものにしていくためには、結節点機能を具体的な形にする必要がある。ターミナル機能の整備をどのように進めるのか伺う。 ウ 拠点間の連結など広域交通の円滑な流れをつくることが大切だと考える。見解を伺う。 4 離島・過疎地域の振興について (1) 新規事業「離島・過疎地域空き家活用緊急支援事業」「離島の生活環境改善支援事業」「離島・へき地遠隔医療推進事業」の内容を伺う。 (2) 離島・過疎地域への移住・定住を促進し暮らしを支える様々な対策が必要であり、総合的な支援が求められる。見解を伺う。 5 平和推進について (1) 「国際平和研究機構」とはどういうものか伺う。 (2) 「世界ウチナアンチュセンター」の設置に向け、どのように進めていくか伺う。 (3) 設置に向け取り組むとしている「平和行政における新たな基金」について、その目的と活用方法を伺う。 6 県の組織体制について			

- (1) 県職員の休職・退職の状況、欠員の状況と要因、人員確保の取組を伺う。
- (2) 県立病院職員の休職・退職の状況、欠員の状況と要因、人員確保の取組を伺う。